

「子育て中のママでもやりがいのある仕事がしたい！」

在宅でもチームリーダーになれる新しい働き方とは？

...

ココメディカチームリーダー 田畑さん

眼科での15年の勤務を経て、2020年3月からココメディカのスタッフとして勤務。現在はレセプト業務を担う5名のメンバーを束ねるリーダー。8歳、5歳、2歳の男の子を育てるママとして日々奮闘中



▼ココメディカを知ったキッカケは？

—「あなたにぴったりの働き方じゃない？」と知人に紹介されて

独身のころから働いていた眼科で、結婚と3人の子どもの出産を経て15年間勤務していました。長男が小学生、次男・三男が保育園となったタイミングで、これまでと同じような働き方で勤めることが難しくなり、正社員からパートに切り替えてもらえることもできず、結局退職することになりました。3人の子どもを育てながら働ける場所なんてないだろうな…と思っていた時、知人から「ここならあなたにぴったりの働き方ができるんじゃない？」と、勧められたのがココメディカと出会ったキッカケでした。

▼ココメディカの第一印象は？

—「いずれは在宅へ」のキャッチフレーズを今でも覚えています

ココメディカの募集案内にあった「いずれは在宅へ」という言葉がとても気になり、本当にそんなことできるのかな？って半信半疑で面接を受けに行きました。採用をいただき2020年3月から新大阪のオフィスに出勤していましたが、ちょうど新型コロナウイルスが流行りだし、学校が臨時休校になったタイミングですぐに在宅勤務に切り替えてもらうことになりました。ですから、出勤して各医療機関のレセプト業務を直接社員の方に教わったのは2週間くらいで。在宅勤務に切り替わってからは、チャットツールやテレビ会議で日々質問や打ち合わせしながら業務を覚えていきました。ですので、思っていた以上に早く「在宅へ」になりましたが、すぐに新型コロナウイルスへの対応をして頂けたことで、混乱の時期でも仕事を続けることができ本当に助かりました。

▼在宅勤務に切り替わって大変だったことは？

—大変なことはゼロ。むしろ助かることばかりです

新大阪のオフィスに通っていた時は、片道約45分の通勤時間がかかっていましたが、それがなくなっただけでも大助かりです。通勤していたころは、出社する時間に合わせて子どもたちを追い立てる日々で、会社に着くころにはグッタリなんてこともありました。でも、在宅勤務に切り替わって働く時間も自由に設定できるので、学校の行事がある時はもちろん、急な用事ができたりしても気兼ねなく仕事を離れることができるので、日常生活の中でバタバタすることや焦ることがほとんどなくなりました。たぶん、お子さんのいらっしゃる方なら共感していただけると思いますが、働くママは24時間という限られた時間で何をどうこなしていくか、毎日が勝負的なところがあると思うのですが、ココメディカの場合は単なる在宅勤務ではなく、自分のライフスタイルに合わせて、いつどこで働くか自分で決められることが一番の魅力だと思います。



▼どんな業務を担当されていますか？

—今はリーダー業務7割+レセプト業務3割です

私のチームで担当するレセプト業務を、メンバーひとりひとりの理解度や得意不得意に応じて、今月は誰に何を依頼するかといった業務の割り振りをしたり、業務中にわからないことや確認事項の問い合わせをチャットワークで対応するリーダー業務が約7割あります。あと、自分が担当するレセプト業務や作業のダブルチェックなどが3割ほど。また、私のチームでは、全員が一定の基礎知識を身に付けるために毎月25日～10日のレセプト期間前にテレビ会議で勉強会を2回実施しています。勉強会では、実際に携わった業務で分からなかったことを受け付けて回答したり、医療機関ごとにある特徴などを全員で共有しています。ここで出たQ&Aはチャットツールのファイルに保存して、後から見返すことができます。もちろん、私がわからないこともたくさんあるので、そんな時はその分野が得意な人に教えてもらうこともあり、チームで担当する医療機関は全員でミスなくクリアする、という結束力が自慢です。

▼全員が在宅勤務でありながら結束力が強い秘訣は？

—何でしょうね…やっぱり働ける喜びではないでしょうか

全員在宅勤務で、1年近くチームで仕事をしていますが実は誰ともリアルで会ったことがないんです。ただ、全員お子さんがいて、仕事と家庭を両立してたり中にはダブルワークの方もいたり、やっぱりちゃんと働ける場所があることが私も含めてみんな

何より嬉しいのではないかと思います。あとは、何かあったら必ず助けてもらえる安心感はすごくあると思います。私自身、リーダーとして困ったことや分からないことがあれば、すぐに社員さんに相談しますが、いつも回答いただけますし、何かトラブルがあった時にもしっかり対応してもらえるので、私もメンバーに対しても同じスタンスで自信を持って接することができるのだと思います。

▼在宅勤務で孤独を感じることはありますか？

—まったくないです笑

ココメディカという会社に対して私がいつも感謝していることがあって、それは常に私の考え方ややり方を尊重してくれることです。色んな場面で「田畑さんはどうしたいですか？」と聞かれることがありますが、任せてもらえることや認められることが自信になり、働くモチベーションにもつながっています。だから、私も同じように自分のメンバーの気持ちや思いを尊重し、ココメディカの仕事を通じて達成感を得ながら成長してもらいたいと日々思っています。多分、その思いはみんなにも伝わっていると日々のやり取りで感じますし、ココメディカの社

員さん含めみんなが繋がっている実感があるので、今まで孤独と思ったことは一度もないです。リアルで会っているとか会っていないとか、実はあまり関係ないのかもしれないですね。



▼在宅勤務を始めて、ご家族の反応は？

—間違いないベストです

友人から「それだけ働いて、社員にしてみえないの？」と言われることがありますが、私はあまり社員になる事に興味がありません。その理由は、“会社に居ること”や“仕事があるうがなかるうが働かないといけない”という拘束が私には耐えられなくて、やらなければならない仕事を決められた期

間の中でどうこなすか、家事や育児と並行しながら自分でスケジュールを組み立てることができて、無駄とを感じる時間はすべて排除できるので、私のライフスタイルや性格的にぴったりの働き方です。たぶん、パートや在宅勤務というより、フリーランスとして働いている感覚に近いです。

▼田畑さんご自身は将来どうなりたいですか？

—自分のチームからリーダーになる人を育てたい

以前、ココメディカの社員の方から、「この仕事を通じて田畑さんは何をしたいですか？」と聞かれたことがあったのですが、その時は何も答えられませんでした。でも、ココメディカで様々な業務に携わり、リーダー業務も任せて頂けるようになって、自分のチームからリーダーが育って、将来一緒にリーダー会ができるようになりたいと思うようになりました。ココメディカで色々なチームが誕生して、そのチームリーダーが田畑チーム出身で、みんなでまた新しいメンバーを育てて私も皆も会社もどんどん成長していく…そんなサイクルが生まれたら最高ですね！

田畑さんの息抜き方法



ジムに行ってストレス発散してます♪

一緒に働く仲間を募集しています！



info@proas.co.jp

問い合わせ先

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原1-5-33 新大阪飯田ビル4階

担当者：海老江

在宅医療を応援する情報サイト
ココメディカマガジン
<https://cocomedica.jp/>



cocomedica
Outsourcing

